



教育科学研究会 三月集会

3.29 2025
SAT
14:00-17:00
場所/成蹊小学校



新しい学びのカたち、
いま学校がある意味
〈わたしの居場所と学びの未来〉

3月集会について

「学びの機会の多様化」「個別最適な学び」「遠隔授業」など、新たな「学び」がつつぎに提起されています。こうした新たな学びのカたちの広がりには学校にどんな影響をもたらすのでしょうか。これまで学校が担ってきた、またその役割が期待されてきた、仲間と共に学ぶことやケアあるいは居場所はようになってゆくのでしょうか。さらには教師の仕事はようになってゆくのでしょうか、どうあるべきなのでしょうか。学校やフリースペースでの子ども・若者の現状の報告から、「学校がある意味」を考えたいと思います。



登壇者

- ☆千葉春佳さん（小学校教員）
「教室は安心して生活できる場所」
- ★金竜太郎さん（中学校教員）
「公立中学校での「様々な学び」と進路指導」
- ☆藤井智さん（フリースペース コスモ）
「学校外教育から見える子どもの求める学び」
- ★本田伊克さん（宮城教育大学）
「子どもと教師がつくる授業と学校
—どうなる？どうする？」

参加費

一般 1000円
学生 500円
（*会員非会員問わず）

会場

成蹊小学校
本館1階「けやきホール」
（JR吉祥寺駅からバス・徒歩）
東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1



主催：教育科学研究会 武蔵野集会実行委員会
お問い合わせはこちらまで
kyoukaken@nifty.com

申し込みは
こちらから！

<https://peatix.com/event/4303249>

